



とうがね 市議会だより

2024.11
No.
201

みんなでジャンプ!!



ときめけ! 東金スポーツフェスティバル2024
(10月13日/東金アリーナ)

CONTENTS

| | |
|-------------|-------|
| 8月臨時会 審議結果 | P2 |
| 9月定例会 審議結果 | P3 |
| 常任委員会 審査の概要 | P4～P5 |
| 決算審査特別委員会 | P5 |

| | |
|-----------|---------|
| 議案等表決結果一覧 | P6 |
| 一般質問 | P7～P13 |
| 行政視察・活動報告 | P14～P15 |
| お知らせ等 | P16 |

8月

臨時会

議案等の

令和6年度一般会計補正予算の1議案を再議し可決

令和6年第2回東金市議会臨時会が8月7日に開かれました。

本臨時会では、令和6年第2回東金市議会定例会で否決となった新ごみ処理施設整備に関する経費を盛り込んだ令和6年度一般会計補正予算（第2号）の議案1件が地方自治法の規定により再議（※）に付され、審議の結果、可決されました。

用語解説

※再議（地方自治法第177条）とは？

議会において地方公共団体の義務に属する経費を削除又は減額する議決をしたとき、市長が審議と議決のやり直しを求めることです。

今回における「義務に属する経費」とは、東金市外三市町清掃組合の議会で議決された構成団体が負担しなければならない経費を指しています。

ごみ処理施設について

清掃組合現有施設



東金市三ヶ尻地先の東金市外三市町清掃組合環境クリーンセンター。

平成10年から稼働開始され、現在に至るまで東金市、大網白里市、九十九里町、山武市（旧成東町）地域のごみの処理を行っています。

新施設イメージ図



東金市上武射田地先に建設が予定されている新ごみ処理施設（あくまで基本設計時のイメージ図であり、完成予想図ではありません）。

令和11年10月からの供用開始を目指に計画が進められています。

議案等表決結果一覧

※賛成=○ 反対=× ※議長（伊藤博幸議員）は議案等の表決に加わりません。
※会派名の略称は次のとおり。
「蒼」=蒼政会 「み」=新生みらい 「東」=東嶺会 「公」=公明党 「共」=日本共産党

| 議案番号 | 件名 | 議決結果 | み | 蒼 | み | 公 | 蒼 | 蒼 | 蒼 | 蒼 | 公 | 東 | み | み | 共 | 公 | 東 | 東 | 蒼 | み | 蒼 | 賛成 |
|------|------------------------------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 鳥海 | 村上 | 保科 | 布施 | 中村 | 宮沢 | 伊藤 | 坂本 | 上野 | 相京 | 佐久間 | 清宮 | 前田 | 佐竹 | 石田 | 小倉 | 塚瀬 | 石崎 | 宮山 | |
| 議 案 | | | 翔平 | 大蔵 | 勇 | 満明 | 美惠 | 敬人 | 博幸 | 賀一 | 高志 | 邦彦 | 利男 | 京子 | 真知子 | 明 | 治夫 | 一夫 | 公一 | 博 | | |
| 1 | 令和6年度東金市一般会計補正予算（第2号）の再議について | 可決 | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 12 | |

審議結果

9月

定例会

補正予算など10議案を承認・可決・同意し、決算認定の7議案を継続審査

令和6年第3回東金市議会定例会は、9月2日から19日までの18日間の会期で開かれました。

本定例会では、議案17件のうち、10議案が承認、可決、同意されました。令和5年度各会計決算認定の7議案は、決算審査特別委員会を設置し、継続審査となりました。

一般質問では、代表質問を2会派2名、関連質問を7名、個人質問を4名が行い、市政全般についての議論が行われました。

9月定例会の日程

| 月 日 | 内 容 |
|----------|--|
| 9月 2日(月) | 会期の決定、議案・陳情の上程 監査委員の意見報告 |
| 4日(水) | 一般質問 |
| 5日(木) | 一般質問 |
| 9日(月) | 議案質疑、関係常任委員会付託 決算審査特別委員会の設置 決算審査特別委員会委員の選任・決算議案の付託 |
| 11日(水) | 総務常任委員会 |
| 12日(木) | 文教厚生常任委員会 |
| 13日(金) | 建設経済常任委員会 |
| 19日(木) | 各常任委員会報告、質疑・討論・採決 追加議案の上程、質疑・討論・採決 |

可決した主な議案等の概要（抜粋）

鳥獣被害防止総合対策交付金



地域で有害鳥獣の被害防止活動を行う有害鳥獣被害対策実施隊の創設に向けて、地区への説明や現地調査、技術講習や罠などの機材購入等、県の交付金を活用した事業を予定しています。

ハザードマップ作成業務



国や県の補助金等を活用して洪水、土砂災害に対応するハザードマップを作成します。従来の紙媒体に加えて、パソコンやスマートフォンでも見ることができるようにウェブ版の作成も予定しています。

● 会議録を見てみよう！

図書館や市役所情報公開コーナーで会議録を閲覧することができます。
また、東金市ホームページからも会議録検索システムを使って会議録を見るこ
とができます。

会議録検索システムのHPアドレス↓

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/togane/SpTop.html>

会議録検索用
QRコード





総務常任委員会

総務常任委員会は9月11日に開催されました。委員会では1議案及び陳情1件が審議され、1議案については、原案どおり可決すべきものと決定されました。陳情1件については、採択すべきものと決定されました。

第12号議案 令和6年度東金市一般会計補正予算(第3号)について

問 防災対策事業における国の社会資本整備総合交付金及び県の地域防災力充実・強化補助金を活用する図面作成業務委託料の内容は。

答 図面作成業務委託料の事業内容については、洪水、土砂災害に対応するハザードマップを作成するものであり、今回は従来の紙媒体に加え、ウェブ版の作成を予定している。

問 債務負担行為補正の指定ごみ袋製作配達管理業務委託の具体的な製作内容及び内訳は。

答 来年度4月にごみ袋を納品できるよう準備を進めている。ごみ袋の製作枚数は、1組10枚入りを合計37万1,000組で、内訳は、特大袋を21万1,000組、大袋を13万1,000組、小袋を2万9,000組予定している。

問 出産育児一時金等繰出金の増額補正の具体的な内容は。

答 初当予算において国民健康保険加入者の出産件数を25件と見込んでいたが、年間で45件の支給が見込まれるため、20件追加に伴う増額補正を行うものである。

問 広域行政組合負担金電算分は、基幹業務システムの移行完了に係る必要な経費との説明だったが、この経費に関する内容は。

答 行政組合側の契約に係る部分の作業内容については、ガバメントクラウド上に市が利用する領域を作る作業及び住民基本台帳や税などの業務システムのセットアップ作業を行うほか、ガバメントクラウドまでの通信回線を使用し、通信が確実にできることを確認する作業を実施するものである。

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は9月12日に開催されました。委員会では3議案が審議され、原案どおり可決すべきものと決定されました。

第3号議案 東金市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

問 マイナンバーカードの保険証の利用登録をされていない方に対して資格確認書が交付されるが、資格確認書は本人が申請の手続をすることなく交付されるのか。また、資格確認書の有効期限は、保険者の判断で5年間を上限に設定することができるが、東金市では1年間とする理由は。

答 資格確認書は、紙の被保険者証の有効期限である令和7年7月末までに、申請いただくことなく交付する予定である。また、有効期限については、70歳以上の方は前年の所得に応じ、2割もしくは3割の自己負担となるため、1年ごとの更新が必要となる。そのため、同じ世帯の中で有効期限に違いが出ないよう、全体の有効期限を1年間とする予定である。

答 資格確認書等の「等」に含まれるものは、資格情報のお知らせを想定している。

問 後期高齢者医療保険も国民健康保険と同様にマイナ保険証に移行するが、後期高齢者の方で短期被保険者証が交付されている場合、短期被保険者証が廃止されることで負担割合は10割となるのか。

答 令和6年12月2日以降の取り扱いについては、千葉県後期高齢者医療広域連合の条例等が改正される予定であるが、現在、国から制度について具体的に示されておらず、取り扱いが決まり次第、広域連合から市町村に通知される見込みである。

第14号議案 千葉県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について

問 規約の被保険者証及び資格証明書を資格確認書等に改めるとあるが、この「等」には具体的に何が含まれるのか。

主な審査の概要

東金市議会では、「総務」「文教厚生」「建設経済」の3つの常任委員会を設置し、議案の審査を行っています。

建設経済常任委員会

第1号議案 専決処分した事件の承認について

東金市ガス供給条例の一部を改正する条例

問 親子4人世帯で、30m³を使用するモデルケースについて、値引き前の料金はどのように算定しているか。

答 ガス料金については、料金表がA・B・Cの3つに区分されており、モデルケースではB表が適用される。したがって、基本料金は561円で、これに、1m³当たりの基準単位料金、85.514円に、30を乗じた額を加えた合計で、3,126円となる。

第2号議案 専決処分した事件の承認について

令和6年度東金市ガス事業会計補正予算（第1号）

問 ガス売上の補正予算額、3,545万5,000円の算出根拠は。

建設経済常任委員会は9月13日に開催されました。委員会では3議案が審議され、原案どおり承認・可決すべきものと決定されました。

答 3ヵ月間の対象見込みの延べ戸数を4万2,228戸、販売量は240万2,658m³と想定し、8月と9月の2ヵ月分については17.5円、10月分については10円を乗じ、合計で3,545万5,000円と算出した。

第4号議案 東金市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について

問 産業競争力強化法の一部改正に伴い、本市の資金融資条例の内容に変更はあるのか。

答 今回の法改正による、本市の資金融資制度への影響はない。

決算審査特別委員会について

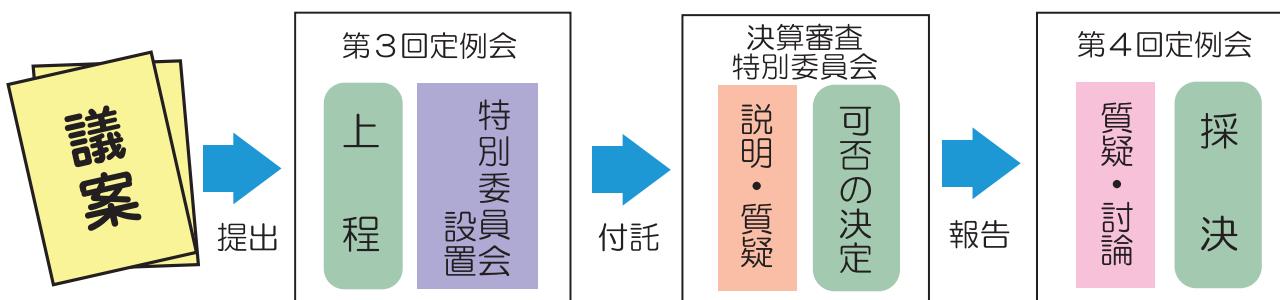
第3回定例会では、令和5年度各会計決算認定議案（第5号議案～第11号議案）の審査のため、決算審査特別委員会が設置されました。なお、第4回定例会において、委員長より審査の経過と結果について報告された後、決算認定議案の採決が行われる予定です。

令和5年度各会計決算審査特別委員会

委員長 佐竹 真知子
副委員長 中村 美恵
委員 鳥海 翔平 保科 勇
宮沢 敬人 伊藤 博幸
佐久間 治行 石田 明

決算認定議案の審査の流れ

第3回定例会で提出された決算認定議案は、決算審査特別委員会で審議された後、次回第4回定例会において質疑・討論を経て、議会として最終的な意思決定が行われます。



9月定例会 議案等表決結果一覧

*賛成=○ 反対=X *議長（伊藤博幸議員）は議案等の表決に加わりません。
※会派名の略称は次のとおり。

「蒼」=蒼政会 「み」=新生みらい 「東」=東嶺会 「公」=公明党 「共」=日本共産党

| 議案番号 | 件 名 | 議決結果 | み | 蒼 | み | 公 | 蒼 | 蒼 | 蒼 | 公 | 東 | み | み | 共 | 公 | 東 | 東 | 蒼 | み | 蒼 | 賛成 |
|------|--|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|-------|-----|------|------|------|-----|
| | | | 鳥海翔平 | 村上大蔵 | 保科勇 | 布施満明 | 中村美恵 | 宮沢敬人 | 伊藤博幸 | 坂本賀一 | 上野高志 | 相京邦彦 | 佐久間治行 | 清宮利男 | 前田京子 | 佐竹真知子 | 石田明 | 小倉治夫 | 塚瀬一夫 | 石崎公一 | 宮山博 |
| 1 | 専決処分した事件の承認について 東金市ガス供給条例の一部を改正する 条例 | 承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 18 |
| 2 | 専決処分した事件の承認について 令和6年度東金市ガス事業会計補正 予算（第1号） | 承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 18 |
| 3 | 東金市国民健康保険条例の一部を改正 する条例の制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 16 |
| 4 | 東金市中小企業資金融資条例の一部を 改正する条例の制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 18 |
| 5 | 令和5年度東金市一般会計決算の認定 について | 継続審査 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 6 | 令和5年度東金市国民健康保険事業 特別会計決算の認定について | 継続審査 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 7 | 令和5年度東金市後期高齢者医療 特別会計決算の認定について | 継続審査 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 8 | 令和5年度東金市介護保険事業特別 会計決算の認定について | 継続審査 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 9 | 令和5年度東金市病院事業特別会計 決算の認定について | 継続審査 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 10 | 令和5年度東金市下水道事業会計剰余 金の処分及び決算の認定について | 継続審査 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 11 | 令和5年度東金市ガス事業会計 建設改良積立金の目的外使用及び 決算の認定について | 継続審査 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 12 | 令和6年度東金市一般会計補正予算 (第3号)について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 18 |
| 13 | 令和6年度東金市国民健康保険事業 特別会計補正予算(第2号)について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 18 |
| 14 | 千葉県後期高齢者医療広域連合規約の 変更に関する協議について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 16 |
| 15 | 教育長の任命について | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 17 |
| 16 | 教育委員会の委員の任命について | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 18 |
| 17 | 人権擁護委員の推薦について | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 17 |

陳情

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------------------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 1 | 政党機関紙の庁舎内勧誘行為の 実態調査を求める陳情 | 採択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | 15 |
|---|------------------------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|

市政に関する一般質問

代表質問



蒼政会
宮沢 敬人 議員

問 現在、市が行う高齢者福祉サービスの周知方法として、ホームページを中心に行われているものが多いようだが、高齢者の方がホームページを見る機会はそれほど多くないと考えられ、実際に見ていない方が多いと感じている。高齢者が増加し、一人暮らしの高齢者も増えていると言われている中で、隅々まで行き届く、多種多様な周知方法を活用して、サービスの効果を高めていただきたいと考えるが、今後の更なる高齢者への福祉サービスの周知について市はどうのように取り組んでいくのか。

答 今後については、これまでの周知方法に加えて、現在、支えあいの地域づくりという取組を進めており、区長、民生委員、地域の関係者、関

9月定例会では13人の議員が一般質問を行いました。
質問と答弁を抜粋し、要約したものを紹介します。
※申し合わせにより議長は質問を行いません。副議長・議会運営委員長は質問を控えることとなっています。
※QRコードから、一般質問の動画をご覧いただくことができます。

市の高齢者福祉サービスの周知について

係団体等の支援により、地域の実情に沿った取組を進める中で、高齢者世帯・一人暮らしの高齢者の方などに対して、地域の皆様と連携とともに、クチコミという力も借りながら、周知に努めたい。

更には、東金市口コモ体操をきっかけとする通いの場や各種講演会などの機会においても、事業の周知・普及に努め、認知を広める活動を促進していきたいと考えている。

その他の質問

- ◆道路の維持管理について ◆道路整備について
- ◆農業施策について ◆学童クラブについて
- ◆学校給食センター基本計画について
- ◆職員の配置について
- ◆JR東金駅東口改札の設置に係る駅周辺における今後のまちづくりについて

関連質問



蒼政会
村上 大蔵 議員

問 今年は水稻農業において、ジャンボタニシ被害が深刻化し県内も例年の3倍以上、過去10年間でも最多の被害であったとのことである。

また、近年暖冬傾向が続いていることから、ジャンボタニシが土中で越冬し、来年もさらに被害が拡大する可能性が懸念されることから、市が水稻農家を対象にジャンボタニシ防除の支援を行うことが必要だと考える。防除の手助けとして、農薬、捕獲用罠や捕獲用網など、購入費用を行政が補助することを求めるが当局の見解を伺う。

答 市としては、ジャンボタニシによる水稻への被害を減らすため、既に独自の支援を行っている自治体を調査研究し、農業者の皆さんに活用し

やすいよう地域単位ではなく個人を対象とした市独自の支援策について検討しているところである。

また、県のジャンボタニシ緊急防除対策事業についても、地域単位での要望を募るために、農政課窓口への配架や農家実行組合回覧を通して各農業者の皆さんへ周知を図りたいと考えている。

その他の質問

- ◆構想道路の検討状況について
- ◆ジャンボタニシ被害の原因・防除対策について

市政に関する一般質問

関連質問



蒼政会
中村 美恵 議員

学校給食センター基本計画について

問

現在の計画は、給食の提供対象を小学校のみとしているが、中学校も含めた、長期的な対応が必要と考える。人口減少が確実視されている今、中学校施設の老朽化も進んでおり、将来の運営コストや効率性を考えると、小・中学校を併せた給食提供体制を検討するべきではないか。

また、調理工程については、幼稚園と小学校の献立を分け、2レーンとすることを目標としているが、他の自治体では食材の仕入れや手間といったコストも考慮する中で、献立を統一しているケースが多く、本市でも同様の取組を行うことで、設備投資を抑制することが可能と考える。

この2点について、既に策定した基本構想においても、見直しを行い、反映すべきと考えるが、

市の見解は。

答

将来的な児童生徒数の減少を踏まえた中で、効率的な施設維持の観点からどのような取組が効果的なのか、基本計画策定の中で分析等を進めていく。

幼稚園と小学校の献立を分けることについては、咀嚼能力の違いなどから年齢に適したメニューを提供できるメリットがあるため、基本計画の中で献立を分けることの具体的な課題、必要なコストや面積等の評価を行い、最適な実施方法を検討したい。

その他の質問

- ◆学童クラブ待機児童の課題解決に向けた取組について
- ◆未来を見据えた学校給食施設建設について
- ◆駐整備事業の進捗状況について

関連質問



蒼政会
坂本 賀一 議員

東金駅東口の自転車対策について

問

東金駅東口改札の設置により、東口駐輪場の利用率の増加が想定されるが、現在の利用状況を踏まえると、自転車の収容能力としては現状のままで足りるとのことについては理解した。

一方で、東口において、軽犯罪や放置自転車の増加など、東口改札を設置した結果、発生する負の事象について、当局はどういうことを想定し、どのような対策を考えているか。

設置しているところである。また、新改札設置後は、人通りが増える、つまり人の目が増えることにより、犯罪の抑止力向上に繋がることも考えられる。

心配いただいているような懸念事項はあるが、市としては、駅や周辺エリアにおける安全性や利便性を高めるための取組を進めていきたいと考えている。

答

東口改札の設置に伴い、駅施設の形状が変わることにより、これまで駅周辺において、なかつた軽犯罪等が発生することや想定していなかつた利用上の危険性が生じる可能性があることは認識している。

現在、東口の駐輪場においては防犯カメラを

その他の質問

- ◆農業技術等を指導する職員の配置について

市政に関する一般質問

関連質問



オリーブ産地化計画に係る搾油機導入について

蒼政会
宮山 博 議員

問 令和6年3月議会では、令和7年度の搾油機導入を目指し、早期に導入できるよう支援していくとのことであったが、搾油機導入についてどのような手順で計画を立てているのか。

また、搾油機の設置場所については、道の駅みのりの郷東金の加工場建設中に行った建設経済常任委員会の視察時の説明のとおり、当然加工場の一室を使用するべきであると考えるが、市の見解を改めて伺う。

搾油機の設置については、設置に必要な水道設備や電気設備等の整備、設置後の管理等、様々な問題に対応していく必要があるが、道の駅みのりの郷東金の加工場も含め、設置場所について東金市オリーブ組合と協議を重ね、搾油機が導入できるよう進めていきたい。



答 令和7年の収穫時期までの導入、予算化に向け、具体的な設置場所や管理、国・県の補助制度の活用等、導入に向けた課題等を整理・調整し、東金市オリーブ組合と協議を重ねながら進めているところである。

その他の質問

- ◆市道0117号線の道路整備について
- ◆オリーブ産地化への支援体制について

代表質問



小中学校適正配置について

新生みらい
清宮 利男 議員

問 人口減少・少子高齢化社会の進行に伴い、教育現場でも多くの課題を抱えている。

今年度4月時点の0歳児の人口は市全体で約240名、小学校入学の際、1学年は、市全体で8~9クラス程度になると思われる。子ども達への豊かな教育の提供に多くの困難があり、また、施設面でも、現在の小学校8校体制の維持は困難であり、学校規模の適正化等の必要性が増すと考えられる。

市教育委員会では、平成27年に市内小中学校の適正配置等について、東金市学校教育問題検討懇談会に諮問し、平成29年に答申を得たとのことだが、その内容は。

答 平成29年3月に報告のあった東金市学校適正配置報告書において、3点の答申をいただいた。

1点目、適正な学校規模として、小学校は1校当たり12学級、各学年当たり2学級以上、中学校は1校当たり12学級、各学年当たり4学級以上。2点目、適正な通学距離として、小学校は概ね4km以内、中学校は概ね6km以内。3点目、適正配置として、「複式学級が見込まれる小中学校については、学校統廃合等により、適正規模に近づけることを速やかに検討する必要がある。」というもの。

その他の質問

- ◆東千葉メディカルセンターの業務運営について
- ◆ごみ処理施設の課題について
- ◆公用車の運用・管理について
- ◆通学路の安全対策について

市政に関する一般質問

関連質問



小中学校の適正配置に関する計画の策定について

新生みらい
鳥海 翔平 議員

問 平成29年3月の東金市学校適正配置報告書において、適正な学校規模として小学校は各学年2学級以上で学校として12学級以上、中学校は各学年4学級以上で学校として12学級以上と答申されたが、現時点での規模に満たない小中学校が6校存在している。学校は地域における文化伝統の継承や地域コミュニティの核となる場所であり、地域の前向きな発展、今後の少子化や教育施設の維持管理を見据え、早期に学校の適正配置について、計画を策定すべきと考えるが、当局の見解は。

状況や公共施設の耐用年数などを考慮して、将来的に学校統合などを行い、児童・生徒の教育環境の最適化を図っていくべきであると考えている。



答 現時点で学校統合や学区再編について早期に計画化する予定はないが、本市の少子化の進行

他の質問

- ◆ごみ収集・生ごみの減量について
- ◆学区再編について

関連質問



ごみ処理施設等における多面的価値の創出について

新生みらい
保科 勇 議員

問 今や日本に限らず世界中で温暖化を抑止するため、二酸化炭素など温暖化ガスを削減すべくSDGsなど、様々な取組を行っているが、その中で本市における脱炭素化の取組の内容は。

また、新ごみ処理施設における環境負荷の軽減などについて当局の見解は。

でいるところである。

新ごみ処理施設においては、焼却に伴う環境負荷の低減及び低炭素社会の推進を整備基本方針の一つとして掲げ、排出された可燃ごみの焼却に伴う環境負荷の低減に向け、運転管理の徹底や各種法規制等を確実に遵守することを基本に、電力供給源等の化石燃料使用量や二酸化炭素の発生抑制に寄与するべく、熱エネルギーの有効利用、省エネ化を推進することとしている。

答 脱炭素化に関する取組として、家庭における温暖化対策の推進、電力の強化を図る住宅用設備の導入を促進するための補助事業で、市が事業主体となって行う住宅用設備等脱炭素化促進事業を実施している。また、東金市地球温暖化対策実行計画を平成30年に策定しており、庁舎内の不要照明のこまめな消灯、設備機器の適正管理や省エネ機器等の導入を行い、取り組ん

他の質問

- ◆安全・安心なごみ処理施設の運営について
- ◆児童生徒等の見守り活動について
- ◆通学路安全プログラムと合同点検について

関連質問



新ごみ処理施設について

新生みらい
石崎 公一 議員

問 新ごみ処理施設の整備については、当初予定していたスケジュールよりも大幅に遅れおり、近年の物価高騰などを考えると、新施設に係る費用が391億円では、入札が不調になることも想定される。このことを踏まえ、業者を選定するにあたっては、価格が高止まりしやすい総合評価方式ではなく、一般競争入札方式を採用するべきであると考える。

また、総合評価方式を採用したとしても、他団体において価格が高い方の業者が落札した事例もあることから、価格面を重視した評価をするべきであると考えるが、市当局の見解は。

答 環境省が策定した「廃棄物処理施設建設工事等の入札・契約の手引き」では、価格競争の激

化による公共工事の品質低下への対応策として、品質向上とコスト削減、ダンピングや談合の防止が期待できる総合評価方式を導入していくべきであると示されており、こうした国の技術的助言等に基づき、東金市外三市町清掃組合（以下「組合」）は総合評価方式を採用したと聞いている。なお、組合では、評価結果が不合理に逆転しないよう工夫しているとのことである。

その他の質問

◆東千葉メディカルセンターにおける内部告発第4報への対応について

個人質問



帯状疱疹ワクチン接種への助成について

公明党
布施 満明 議員

問 全国的に帯状疱疹の罹患者は増加傾向があり、本市においても、ワクチン接種の希望者が今後増加すると思われる。接種費用の助成を行う自治体も増加しており、一定の実績や予算の考え方が出ているところであるが、市長の考えは。

答 市においても、国の動向の把握と共に、他の自治体の状況を基に調査研究しているが、仮に事業化するとした場合、他のワクチン接種との優先度の検討や対象年齢を何歳からとするなどの課題もあると認識している。

一方で、国の帯状疱疹ワクチンの定期接種化への検討が具体化すれば、本課題への整理に

もつながると考えており、引き続き事例検討と共に、国の動向を注視していきたいと考えている。



その他の質問

◆SDGsに配慮したごみ処理の分別について
◆汚泥処理について
◆消防団員の負担軽減について

市政に関する一般質問

個人質問



国民健康保険税の引き下げと子どもの「均等割」廃止を

日本共産党
前田 京子 議員

問 東金市の国民健康保険税額は、夫婦2人（40代）、子ども2人のモデル世帯（所得200万円）では31万8,000円で、所得のおよそ2か月分に相当し、国保加入世帯の6世帯に1世帯が滞納している。一般会計からの繰入れは法的に問題がない。国保の基金や一般会計から財源を繰り入れて、保険税を下げるべきではないか。

また、国民健康保険には、家族が1人増えるたび保険税が増える均等割という仕組みがある。南房総市や富津市では、18歳以下の子どもの均等割を軽減している。本市でも均等割を廃止すべきだが、市長の見解は。

答

決算補填等を目的とした法定外繰入は、国・県は解消、削減を図るべきとしており、本市としても法定外繰入を行うことは考えていない。また、決算補填等目的以外の繰入であっても、結果、赤字になれば決算補填になると考えられる。なお、令和6年度末の基金残高は3億2,000万円の見込みであり、今後も、国保の財源不足はさらに進んでいくと考えられる。保険税が急激に上がらないよう、国保の基金を中期的に活用しつつ、保険税率の見直しの検討が必要と考えている。

また、子どもの「均等割」の廃止については、国が統一的に基準を定めるべきものと捉えている。

その他の質問

- ◆学校給食のセンター化について
- ◆東中島地先の水害対策について

個人質問



電子黒板の導入・活用による中長期的なメリットについて

公明党
上野 高志 議員

問 今回導入した電子黒板は、授業の効率化に大きく貢献するツールであると言われており、デジタル教科書などの教材が導入されつつある現在において、教育現場になくてはならない存在になってくると思われる。将来の人材育成の基礎として、本ツールの活用は重要と考えるが、中長期的な観点も含め、教育委員会はメリットについてどのように考えているか。

答 操作が可能であることから、授業の効率化を図ることができること。3点目、GIGA端末と無線接続が可能であり、協働的な学びに繋がる授業実践が進めていくこと。4点目、電子黒板に書き込んだ内容や投影したものを保存できることで、復習や学習内容の振り返りが容易になり、学習内容の更なる定着を図ることができる。5点目、デジタル教科書などの教材データを組み合わせて活用することにより、教職員の教材作成等の負担軽減が期待できることであると考えている。

答

電子黒板導入の主なメリットとしては、1点目、画像を容易に拡大できることにより、見やすさ等が向上し、授業のユニバーサルデザイン化と共に、学習意欲・理解力の向上が期待できること。2点目、インターネットへの単接続や画面のタッ

その他の質問

- ◆避難所等における防災・減災対策について
- ◆中山間地孤立集落について

市政に関する一般質問

個人質問



公明党
佐竹 真知子 議員

問

軟骨伝導イヤホンは、窓口における会話の聞き取りに不安を感じる方にとって、大きな声で話すことによる個人情報を周囲に聞かれるリスクを減らすことができ、プライバシーの保護につながることから、相談窓口に設置する自治体や金融機関、病院などが増えてきている。日常生活で会話の聞き取りに不安を感じている方が安心して来庁できるように、環境整備として、軟骨伝導イヤホンの窓口設置を検討するべきと考えるが、市の見解は。

答

軟骨伝導イヤホンは、耳の穴をふさがずに耳の軟骨付近に軽く添えるだけで、音を拾えるため、通常のイヤホン等と比べ、痛みや音漏れが

高齢者施策における軟骨伝導イヤホンについて

少なく、音が立体的に伝わることから、耳が聞こえにくい方でも、相手の声などが聞き取りやすいとされている。

現状においては、窓口業務において特に大きな支障はないものと考えているが、窓口における聞き取りをサポートするツールとして、既に導入している自治体の利用状況や利用課題などを確認し、導入方法等を含め、検討していきたい。

【他の質問】

- ◆災害協定等の防災施策について
- ◆ふるさと納税について
- ◆フレイル予防等の高齢者施策について
- ◆障がい者施策について
- ◆中学生への献血普及啓発について

東千葉メディカルセンターを視察しました



東金市議会は、8月20日に九十九里町議会と合同で東千葉メディカルセンターの施設の視察を行いました。当センターより概要説明を受けた後、院内を回らせていただき、ICU(集中治療室)やSCU(脳卒中集中治療室)、MRI設備などの視察を行い、医療機器や医師・看護師の人員配置の状況や勤務体制などについて各担当者より説明を受けました。

常任委員会行政視察報告

常任委員会は、市の課題や施策等について先進都市を調査・研究し、市政発展のため、行政視察を実施しています。今年度実施した行政視察の一部をご紹介します。

総務常任委員会

6/26 大阪府堺市

○堺市総合防災センターについて

堺市は、大阪府の中南部に位置し、大阪府の中で人口・面積が第2の政令指定都市です。世界遺産をはじめとする類稀な歴史文化資源を大切にしながら、「未来を創るイノベーティブ都市」として発展する都市を目指しています。

大規模災害等に備えた堺市における市民（自主防災組織）、ボランティア、防災関係機関の相互連携体制や市民（自主防災組織）等の防災学習を実施することにより、防災力を高める活動について学び、今後の本市の防災対策の参考とするため視察を行いました。堺市総合防災センターには、防災啓発施設や水難救助訓練棟、災害活動

支援棟などの設備が整備されています。



文教厚生常任委員会

7/3 群馬県沼田市

○学校給食費完全無償化事業及び学校給食センターについて

群馬県内では、ここ数年で給食費無償化が進展しており、沼田市では令和3年に議会において学校給食の無料化を求める請願書が提出され、採択されています。これを受け、令和5年度から中学3年生の給食費無償化、令和6年度から小中学生の給食費完全無償化が実施されました。

また、給食センターについては、従前3施設で市内小中学校へ給食を提供していましたが、平成29年に新給食センター整備基本計画を策定し、既存施設を稼働したまま移転できるよう廃校となった小学校を解体し、給食センターを建設。

給食には地元食材を取り入れ、子ども達が地域の自然

文化等への理解を深め、生産者の努力や食に対する感謝の気持ちを育むための取組もしています。



建設経済常任委員会

7/2 佐賀県佐賀市

○カーボンニュートラル・汚泥の堆肥化について

佐賀市は、二度の市町村合併を機に、区域内に4箇所あった清掃工場を効率的な行政運営のため、1箇所に集約した新施設を建設しました。ごみの焼却の際に発生するCO₂を農業に活用するため、パイプラインを通して事業者へ提供したり、バイオマス関連事業として、家庭・コンビニ・飲食店から出た廃油をバイオディーゼル燃料として精製し、公共バスやごみ収集車で活用する取組を行っています。

佐賀市下水浄化センターでは、「宝を生む施設に！」をスローガンに市域循環の取組を推進しています。「処理水」は、窒素やリンなどの栄養素が豊富なことから、海苔の養殖用に有明海へ放流、米・麦・野菜の液肥とし

ても活用されています。「堆肥」は、農家や家庭菜園家などに10kg20円で販売し、「害虫が付きにくくなつた」「収量が増えた」などの声が挙がっているとのことです。



議会報告会の結果をもとに調査・研究しています

令和6年5月11日に開催した第1回議会報告会（意見交換会）にご参加いただいた市民の皆様から寄せられたご意見・ご提案事項を常任委員会の所管事項に基づき割り振り、市政発展のため、調査・研究しております。



総務常任委員会：交通の利便性、災害に強いまちづくりについてなどを主に調査・研究



文教厚生常任委員会：子育て支援、通学路の安全対策についてなどを主に調査・研究



建設経済常任委員会：企業誘致、バスターミナルについてなどを主に調査・研究

議員研修会を実施しました！

東金市議会は8月6日に一般社団法人地方公共団体政策支援機構代表の長内 紳悟（おさない しんご）氏を講師としてお招きし、「議会報告会について」講義いただきました。

市民の意見を聞く場でのより良い話し合いの手法について、話す・聴くのバランスが相手に与える印象や人の性格を4つに分類したソーシャルスタンスが例に上がりました。また、話し合いの際には、ホワイトボードや飲み物の用意、服装の自由化などで気楽な雰囲気を作り出すことも重要であるとのことでした。



山武郡市議会議員研修会



7月10日に第58回山武郡市議会議員研修会が山武市成東文化会館「のぎくプラザ」にて開催されました。自治功労者として議員在職10年を迎えた東金市の伊藤 博幸議長が表彰されました。



また、「防災・減災と議員の役割」について、地方議員研究会統括コンサルタントの川本 達志（かわもと たつし）氏による講演が行われました。

次回の定例会のお知らせ

- 令和6年第4回定例会は、12月2日(月)午前10時から開会される予定です。
- 請願・陳情の提出期限は、11月22日(金)午後5時までです。

詳しくは議会事務局まで TEL.0475-50-1181



インターネットで本会議を見よう

～スマートフォン、タブレット端末でも視聴できます～

傍聴に来られない方も本会議の映像をご覧いただけます。
また、後日「録画」による配信も行っています。

☆議会インターネット中継視聴方法☆

- ①東金市役所ホームページトップ画面の「市議会」をクリックする。
- ②市議会のページの「インターネット中継」をクリックする。

※東金市役所のホームページアドレスは下記のとおり



<http://www.city.togane.chiba.jp>

「とうがね市議会だより」にLINEからアクセスできます

LINEの東金市公式アカウントで友達登録、プロフィール登録をすると、議会だよりの発行通知を受け取れます。



(登録用QR)

「とうがね市議会だより」をアプリ「マチイロ」で！

スマートフォンアプリ「マチイロ」でも閲覧が可能です。

「マチイロ」アプリとは、自治体が発行する広報紙や行政情報をスマートフォンやタブレットで閲覧することができるアプリです。



マチを好きになるアプリ



(閲覧用QR)

令和6年度議会報編集委員会

（委員長）佐久間 治行

（副委員長）鳥海 翔平

（委員）中村 美恵 相京 邦彦
前田 京子 佐竹 真知子

当編集委員会では「とうがね市議会だより」を通じて、議会活動の情報を発信し、市民の皆様に関心を持っていただけるよう紙面作りに励んでおります。

ぜひ議会だよりに関するご意見・ご感想をお寄せください。



とうがね市議会だより No.201

令和6年11月1日発行 東金市議会 議会報編集委員会

〒283-8511 千葉県東金市東岩崎1番地1

Tel.0475-50-1181 Fax.0475-50-1289

検索